

もりのにぎわい通信

2013年3月23日 定例活動報告

日時：2013年3月23日（土）9：30～15：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 11～15℃ 湿度 64% 風向 東南東 風速 5m

参加者：25人：子ども 11人、大人 14人

■活動

- 9：30 森もりあそび隊受付 ハンモック設置
- 10：00 集合（森もりあそび隊）
- 10：25 体験参加者への活動地案内
- 11：00 釜戸の火起こし・バーベキューコンロの火起こし
カリンバ・鉛筆作り
- 11：50 まきまきパン作り
- 12：00 昼食（タンドリーチキン・まきまきパン）
- 13：20 ジャガイモの植ええ・堆肥場の手入れ
- 14：20 ユーホニウムの演奏
- 15：00 森もりあそび隊皆勤賞表彰式
- 15：10 集合写真
- 15：30 後片づけ・解散

■活動報告

暑くなったり寒くなったり寒暖の差が激しい異常気象が続く今日この頃です。
本日も朝方は暖かでしたが、午後からは急に寒くなってきました。当活動地の彼岸桜も満開です。
土地改良区と小山町の皆さんは、田植えの準備のため、本日の活動は中止となりました。
子ども達は、池に直行。すぐにウシガエルを見つけました。
3月にポスター・パンフレットで森もりあそび隊の新規会員募集を行い、今回は、体験参加者向けの木工教室を企画しました。2才～小学生まで4人が参加。
各自活動地の地図を持ちながら、星野さんの案内で植林された木々の観察を行い、最後に見晴らし台より活動地を一望しました。特に松の成長にはあらためて驚かされました。
その後、中桐さんの指導のもとカリンバ（アフリカの楽器）と鉛筆作りです。
カリンバは、木の板に細く切った長さの異なる竹の棒を並べねじで止めた木簡楽器で、竹の棒を親指の爪で弾いて演奏するアフリカの楽器です。オルゴールのルーツと言われているそうです。
鉛筆は、枝にドリルで穴をあけ、鉛筆の芯を入れて完成です。
カリンバは、木の板にめいめい好きな絵を描き、竹の棒をネジで止めて完成です。
中桐さん、材料・用具の用意及びご指導・貴重な体験有難うございました。

カリンバ作りが終了した子供達からまきまきパン作りを開始。シノ竹にウインナーをさし、その周りにパン生地をまき、釜戸で10分焼きました。香ばしく焼けなかなかの味でした。

昼食は、タンドリーチキンをバーベキューで焼きました。

タンドリーチキンは、パンジャブ地方に伝わるインド料理でヨーグルト・塩・コショウ・カレー粉を鶏肉に漬け込んだ後で香ばしく焼き上げたものです。

午後からは、ジャガイモの植ええです。男爵・メークイン・シャドークインをみんなで植えました。6月末には収穫できることです。

その後、大人5人で堆肥場の手入れをしました。ちっとハードでしたが、心地よい汗をかき良い運動になりました。

石坂さんの友達の熊谷さんがユーホニウムと言う金管楽器を演奏してくれました。

金管楽器の一種で幾重かに巻かれた円錐管と4つの弁で構成され、音域はテナー・バスのトロンボーンとほぼ同じであるが、それよりも幾分か柔らかく丸みのある音色を奏でるそうです。

最後に森もりあそび隊皆勤賞の表彰式を行いました。金井理事長より表彰状と賞品が中桐陸斗君に授与され、みんな拍手で迎えました。賞品は、ヘッドライトで夜の森の散策に役立ちそうです。

(記録：星野 正人)

.....

■森もりあそび隊

新しいメンバーを交えて子どもたちの活気のある活動となりました。

子ども達は目ざとく森の春を発見していき、タンポポ、ホトケノザ、なぜか西洋の花ムスカリがきれいに咲いているのを見つけて花摘みを楽しんで花屋さんをしたり、池では卵かいから出たばかりのニホンアカガエルのオタマジャクシがたくさんいるのをみつけて水槽に入れて観察したりしていました。

冬眠からでてきたばかりの茶色のアマガエルもみられましたが・・気づいたかな？

カリンバ作り 中桐(隊長)先生が作業テーブルの前に立ち、手作りの3つの長椅子(今回初登場)に子ども達がすわり、学校っぽく始まった木工教室。必要な材料を先生の指示にしたがって順番に前に取りにいき、必要があればのこぎりで切ったり大きなカッターで削ったり、時には電動ドリルで穴をあけたり・・子どもたちは初め、おっかなびっくりの子もいましたが、大人の作業の様子を見ながら、自分のできるところは器用に道具を使って、周りの大人たちに手伝ってもらいながら次々と完成させていきました。実際のカリンバの弦は金属ですが、今回は竹を割って弦にしている、薄さや長さで音が変わるので、一人ひとり音の違う世界に一つの楽器となりました。自分のカリンバとわかるようにマジックで色づけも楽しんでカラフルになっていました。次回は演奏会したいですね。

参加していた大人の方が演奏するコツを発見して長い時間演奏していましたが・・子ども達も納得していたのが、弦のはしだけをはじくのではなく中間くらいから撫でるようにはじくと音がよくひびくということ。試してみてください♪

まきまきパン 以前は大きなたき火で焼いていたので、パン生地をまいている竹の中間が焼けて食べられる部分が火の中におちてしまうという悲しい事件がありましたが、今回は釜戸で焼いたのでふち

に竹を置きながらパンの部分だけ火にあてて回転させながらきれいに焼くことができました。始めた時間が昼前だったこともありおなかがすいた子ども達は一個目が焼き終わるともう一回との要望があり、ほぼ全員が二個のまきまきパンを完食しました。二個目となると要領を得て、火の中に入れると周りだけが焦げて黒くなるし、中が焼けないことに気づいてそんな焼き方をしている人がいたら教えあって上手に焼いていました。あとから大人のあそび隊も焼いていましたが、さすが大人の焼いたものはパン屋さんのような焼き加減になっていました。

食欲はとどまることを知らず炭火で焼いたタンドリーチキンは大人気で、お肉が嫌いと言っていた一年生の男の子がもりもり食べていたのが印象的でした。外で食べるご飯はおいしいですね。

(記録：和田みさ子)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、ゴールデンウィーク初日4月27日(土)(雨天時4月28日(日))です。

苗木の手入れと活動地内の山菜採りをして、お昼に山菜のてんぷらをいただきます。



カリンバ作りしました。



久しぶりのハンモック遊び



池に何があるのかな？



池にいたウシガエル



集合



活動地案内





成長した杉の木



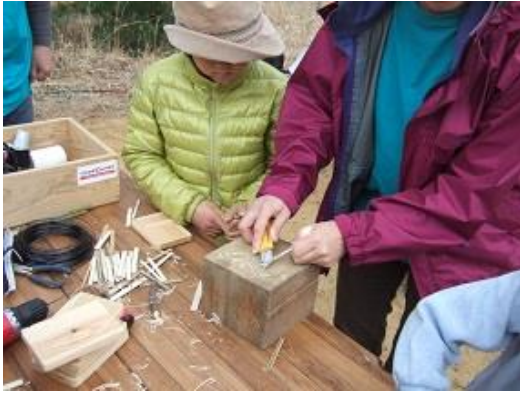
見晴らし台で休憩



木工教室開始



ぼくもガンバルゾ!



みんな夢中で制作中



まきまきパン焼き



ジャガイモの植え



ユーホニュームの演奏



かしまし四人娘?



皆勤賞の受賞式



1年間ご苦労様でした。 来年も賞品をゲットしよう。